



ライブラリー

2022.9

《令和4年9月15日発行》

福崎町立図書館 図書館だより No.103

福崎町西治360番地1 TEL. 0790-22-3790
http://www.town.fukusaki.hyogo.jp/html/library/



『豆腐小僧双六道中ふりだし』

(京極夏彦 著 講談社 F/キョ)

妖怪とは何か？怖いもの？不思議なもの？私たち人間にはよく分からないからこそ恐れもするし、興味もわく。自分の存在意義を探するため妖怪とは？を探る豆腐小僧。妖怪とは何たるかがよく分かる妖怪初心者におすすめの本です。



『屍鬼 上・下』

(小野不由美 著 新潮社 F/オノ)

外部との接触を最小限にしている閉鎖的なある村で人が次々と死んでいく。これは事件か流行り病か祟りか…。上、下巻の超長編ですが、怖い物見たさでページをめくる手が止まらなくなります。

分厚い本

秋の夜長の読書にぴったりな分厚い本を紹介します。読みごたえたっぷりの本と共に秋を感じてください。

『はてしない物語』

(ミヒヤエル・エンデ 作)

岩波書店 943/エン)

物語の中に入ってしまう主人公は現実と物語の中を行ったり来たりします。欲望を叶えるたびに主人公は自分に関する記憶をなくしていき、ほんとうの自分が分からなくなっていく。主人公が本当に望むものは何なのか？じっくり読み進めてください。



『死ぬまでに観ておきたい世界の写真1001』

(ポール・ロウ 編 実業之日本社740.2/シ)

戦争で亡くなった兵士の写真、アメリカの奴隷が鞭打ちされた写真、ライト兄弟の初飛行の写真、古い写真は衝撃的な物も多いですが歴史を正しく知り、残すための記録として最適です。心に残る1001枚の写真と説明がこの本には載っています。

図書館カレンダー

※行事・イベントは変更や中止になる可能性があります。

※ は休館日です。

10月

日	月	火	水	木	金	土
						1 とべ！とべ！ かみむこうき 10:00~折る 10:30~飛ばす
2	3	4	5 えほんの じかん 11:00~	6 資料整理日	7	8
9	10	11	12	13	14	15 おはなし会 11:00~
16	17	18	19	20	21	22 子ども映画会 14:00~
23	24	25	26	27	28	29 フクちゃん 読書の日
30	31	24日~31日まで休館				

11月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2 えほんの じかん 11:00~	3 資料整理日	4	5 おりがみくらぶ 10:00~
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19 おはなし会 11:00~
20	21	22	23	24	25	26 おりがみくらぶ 10:00~ 子ども映画会 14:00~
27	28 フクちゃん 読書の日	29	30			

とべ!とべ!かみひこうき

日時 10月1日(土) 10:00~12:00

・10:00~

かみひこうきを折りましょう。



・10:30~

かみひこうきをみんなで飛ばして遊びましょう。

※要予約・図書館に申し込んでください。

※先着15人

図書館員おすすめの一冊

食事を華やかにするのはお料理だけではなく「うつわ」が重要になってきます。いつもと変わらない料理が洒落たうつわにするだけで雰囲気が変わります。素敵なカップでお茶を飲めばお家がお洒落なカフェに変身します。お料理は目でも楽しむものです。まずはお気に入りのうつわを探してみてください。

『うつわ』(暮らしの図鑑編集部 編

翔泳社 596.9/ウ)



こどものほん



1・2年生



3・4年生



5・6年生

いのちをかんがえる本



『いぬはてんごくで・・・』

(シンシア・ライラント 作)



てんごくにいったいぬは、かみさまに走りまわれる、ひろいのはらもらいます。あたたかいいえやベッド、そしてたくさんの幸せも。



『悲しみのゴリラ』

(シンディ・ダービー 絵)



ママが死んでしまってから僕のそばに一匹のゴリラが現れた。ゴリラは誰にも言えない悲しいさみしい気持ちを聞いてくれる。ある日パパにママに会いたいと打ち明けると・・・。



『おじいちゃんがおばけになったわけ』

(エヴァ・エリクソン 絵)

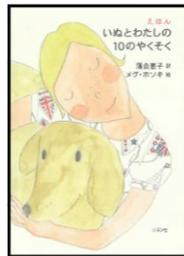


大好きなおじいちゃんが突然道でたおれて死んでしまった。お別れの終わったその日の夜に、僕の部屋におばけになったおじいちゃんが現れた!おじいちゃんのやり残したことを2人で探しはじめるが・・・。



『いぬとわたしの10のやくそく』

(メグ・ホンキ 絵)



犬と一緒にくらしただけではありませんか?犬も私たち人間と同じで、いえ、それ以上に飼い主さんのことが大好きです。その気持ちは死んでしまっても消えることはありません。

モモちゃんとアカネちゃんの本 シリーズ

ほんたな



1974年に一冊目となる「ちいさいモモちゃん」を刊行し、全6巻を発行しています。子どもから大人まで幅広い人に読まれ、親しまれています。モモちゃんが生まれて、次に妹のアカネちゃんが生まれ、子ども達は2人と一緒に成長し、大人はモモちゃんとアカネちゃんの成長を一緒に見守る気持ちでお話を読み進めていきました。3冊目となるモモちゃんとアカネちゃんでは今までのように2人の成長を見守る要素から少し違う視点になってきます。お父さんが帰ってこなくなったり、お母さんに死神が見えたり。生きていくことは楽しいことばかりではなく、辛い事、悲しい事、大きな決断をしなくていけない時がある事、子ども向けの本ですが大人でも十分楽しめておすすめです。



図書館からのお知らせ



10月24日(月)から31日(月)まで図書館システム更新のため休館します。休館中は予約受付、ホームページでの蔵書検索も行えません。ご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をおねがいします。

10月11日(火)から23日(日)まで20冊4週間の貸出になります。ぜひご利用ください。

『ちいさいモモちゃん』

(松谷みよ子 著 講談社 913/マツ)